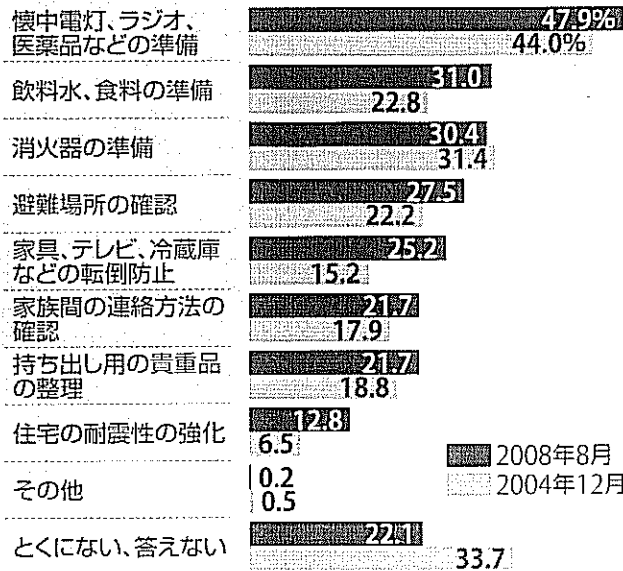


◆大地震に備えた家庭での対策(複数回答)



大地震続発に不安感

「家屋倒壊心配」男女でトップ

大地震が起きた場合に心配なことを複数回答で問うの停止」58%、「火災の発」と、全体では「家屋の倒壊」生」55%が上位で、男女別

女性の方がより強いことがわかった。

年代別の分析で特徴的なのは、全体では5番目の「家族の消息確認」(44%)が、30歳代で60%に達し、「家屋倒壊」に続いて2番目に多かったことだ。40歳代でも57%に達している。30、40歳代で高い数値となったのは、この年代に、学校などに通う子供の親が多いためとみられる。

都市規模別では大都市(東京23区と政令市)で「情報の不足、混乱」が36%、「犯罪の増加」が22%と比較的多かった。全体では情報不足」は28%、「犯罪増加」は14%にとどまっている。

住んでいる家や家屋の耐震性には64%が「不安を感じている」と答え、地域別では、将来の東海地震での被害が想定される中部で最高の71%に達した。

2000年以降に国内で起きた主な地震

2000年 10月 6日	鳥取県西部地震(M7.3)
01年 3月 24日	芸予地震(M6.7)
03年 5月 26日	宮城県沖の地震(M7.1)
7月 26日	宮城県北部地震(M6.4)
9月 26日	十勝沖地震(M8.0)
04年 10月 23日	新潟県中越地震(M6.8)
05年 3月 20日	福岡県西方沖地震(M7.0)
8月 16日	宮城県沖の地震(M7.2)
07年 3月 25日	能登半島地震(M6.9)
7月 16日	新潟県中越沖地震(M6.8)
08年 6月 14日	岩手・宮城内陸地震(M7.2)
7月 24日	岩手北部地震(M6.8)

※Mはマグニチュード

駒の湯温泉の倒壊現場で捜索活動をする自衛隊員や消防隊員(6月15日、宮城県栗原市)。(岩波友紀撮影)

